

種子屋街道の歴史を今に伝える

～榎本家店舗兼住宅の承継と未来への種まき～



日程:2024年11月30日(土)

会場:大正大学1号館大会議室(豊島区西巢鴨3-20-1)

時間:第1部 13:00~15:00 シンポジウム

第2部 15:00~16:00 文化財保存修理事業見学会

定員:100名(当日直接会場へ)※参加費無料

主催:一般財団法人 榎本種苗歴史文化財団

共催:大正大学・豊島区教育委員会・協同組合伝統技法研究会

後援:豊島区

【問い合わせ】一般財団法人榎本種苗歴史文化財団 03-3918-5454

種子屋街道の歴史を今に伝える

～榎本家店舗兼住宅の承継と未来への種まき～

令和5年4月に豊島区の有形文化財に指定された「榎本家店舗兼住宅及び新座敷」は、江戸時代から滝野川～巣鴨の中山道沿いで営まれてきた種子屋の歴史を今に伝える、戦災を奇跡的に免れた区内最古の木造住宅です。この文化財の背景にある種子屋街道の歴史や、建物を後世に長く残していく意義などについて、区民の皆様幅広く知っていただくことを目的にシンポジウムと現地見学会を開催します。



日程:2024年11月30日(土)

会場:大正大学1号館大会議室(豊島区西巣鴨3-20-1)

時間:第1部 13:00～15:00 シンポジウム

①榎本留吉商店とその資料について

(豊島区立郷土資料館 学芸員 横山恵美氏)

②榎本家店舗兼住宅及び新座敷の文化財的価値について

(豊島区文化財保護審議会委員

神奈川大学特任教授 内田青蔵氏)

③「よみがえれ「種子屋街道」プロジェクト」について

(大正大学教授 古田尚也氏・松本洋幸氏)

第2部 15:00～16:00 文化財保存修理事業見学会

(協同組合伝統技法研究会 角野茂勝氏)

※雨天の場合は内容を変更する場合があります。

建物写真:豊島区教育委員会教育部庶務課文化財グループ提供

カタログ『カネト商報』:豊島区立郷土資料館所蔵「榎本泰吉家文書」

